

やまさき

学校だより 11月号 町田市立山崎小学校

校長 畠中 勝美 2025年10月31日 La 042-793-2004

やさしさの「や」 まっすぐの「ま」 さわやかの「さ」 きぼうの「き」

http://www.machida-tky.ed.jp/e-yamasaki/

『デフリンピック』を知っていますか?

校長 畠中 勝美

本校には難聴指導通級学級「きこえの教室」があり、10月の全校朝会できこえない、きこえにくいアスリートの話をしました。そして「きこえの教室」の担当教員が、今年の11月に日本で開催される『東京 2025 デフリンピック』を紹介しました。



東京 2025 デフリンピック 大会エンブレム

『デフリンピック』とは、耳のきこえない、きこえにくいアスリートのための国際的なスポーツ大会です。オリンピックやパラリンピックは知っている人も多いと思いますが、デフリンピックは「デフ(Deaf)=耳がきこえない」という言葉が示す通り、きこえない、きこえにくい選手たちのための大会として4年に一度開催されています。そして、今年は11月東京を中心に熱戦が繰り広げられます。

デフリンピックの大きな特徴は、国際手話のほか、スタートランプや 旗などを使った視覚による情報保障がある点です。例えば、陸上競技 のスタートでは、ピストルの音の代わりに、光の合図で一斉に走り出し ます。サッカーやバスケットボールでは、審判の笛の代わりに、旗やジェ スチャーを使って選手に指示を送ります。選手たちは、目や体の動き、 そしてチームメイトとのアイコンタクトを頼りに、息の合ったプレーを見 せてくれます。その姿は、私たちに「集中すること」や「仲間との信頼関 係」の大切さを教えてくれます。耳がきこえない、きこえにくい人々が スポーツを通じて社会とつながり、自己肯定感を高める場として、そし て世界中のデフコミュニティの交流の場として、デフリンピックは大き な役割を担っています。しかし、これまでメディアで紹介されることも 少なかったため、知らない人も多かったのではないでしょうか。

デフリンピックが初めて開催されたのは 1924 年のパリ。今年の東京大会は第 25 回大会だそうです。第1回オリンピック(アテネ)が 1896 年で、昨年のパリ大会が 33 回目ですから、実はデフリンピックも歴史が深い大会なのです。デフリンピックに出場する選手たちも、オリンピックやパラリンピックを目指す選手たちと同じように、小さな頃から夢を持ち、目標に向かって努力を重ねてきました。練習中に悔しい思いをしたり、時には怪我に苦しんだりすることもあります。しかし、決して諦めずに、自分の可能性を信じてひたむきに努力する姿は、本当に素晴らしいものです。彼らの姿は、私たちに「努力すること」や「困難に立ち向かう勇気」を与えてくれます。

私たちがデフリンピックを知ることは、多様な人々が共に生きる社会について考える良い機会にもなります。競技者の真剣な姿はもちろん、大会運営者やボランティアの人たちも、そして観覧者も、きこえない、きこえにくい人のことを理解しなければ大会は盛り上がっていきません。本校で子供たちにいつも話している【敬いの心」が必要なのです。障がいの有無にかかわらず、互いを理解し、尊重し合うことで、より豊かで優しい社会を築いていくことが大切ですね。

今回は東京大会ということもありメディアでの中継や特集があるようです。また、事前申し込みなく誰でも無料で観戦することもできるようです。この機会にご覧になってみてはいかがでしょうか。公式ホームページは以下のURL及びQRコードからご覧になれます。



今月のおすすめ本

6年担任

今月のおすすめ本は『ルドルフとイッパイアッテナ』です。この本は斉藤洋さんが書いた児童文学で、黒猫のルドルフと大きなトラ猫イッパイアッテナの友情と成長を描いた物語です。

物語は、飼い猫のルドルフがうっかりトラックに乗ってしまい、見知らぬ大都会に運ばれてしまうところから始まります。小さなルドルフは不安でいっぱいになりますが、そこで出会ったのが大きくて強そうなトラ猫・イッパイアッテナでした。「名前は?」と聞くと、「イッパイアッテナ」と答えます。実は、たくさんの人間にいろいろな名前で呼ばれているため、「名前はいっぱいあってな」と言ったのが由来です。

最初は乱暴に見えたイッパイアッテナですが、彼はとても頭のよい猫で、字を読むこともできます。イッパイアッテナは、都会で生き抜く知恵をルドルフに教え、読み書きも教えてくれます。ルドルフは少しずつ強く賢く成長し、新しい環境に慣れていきます。

イッパイアッテナと過ごすうちに、友情が深まり、彼にとって都会も大切な場所になっていきます。この物語は、勇気・友情・自立がテーマです。小さな猫が新しい世界に飛び込み、仲間と支え合いながら成長する姿は、読む人に感動と

子どもだけでなく、 大人にも深い メッセージを届ける 名作です。

希望を与えます。



https://deaflympics2025-games.jp/

今月の予定

日	曜	予定	1	2	3	4	5	6
1	土							
2	日							
3	月	文化の日						
4	火	安全指導 いじめ予防 早期発見月間始						
5	水	おはなしぽけっと						
6	木	音楽集会						
7	金							
8	土	科学センター						
9	日							
10	月	委員会活動 校外学習(2)						
11	火	校外学習(2)						
12	水							
13	木	学芸会リハーサル 前日準備(6)						
14	金	学芸会(児童鑑賞日)						
15	土	学芸会(保護者鑑賞日)						
16	日							
17	月	振替休業日						
18	火	心のアンケート 学芸会片付け(5)						
19	水							
20	木	児童集会						
21	金	避難訓練 MAEC						
22	土							
23	日	勤労感謝の日						
24	月	振替休業日						
25	火	連合体育大会(6)						
26	水	学年活動(1)						
27	木	就学時健康診断						
28	金	マッスルタイム いじめ予防早 期発見月間終						
29	H	防災訓練 焼き芋大会 科学センター						
30	日							

こちらは配布済みのお便りをご参照ください。

算数少人数学習の様子 (算数少人数担当)

山崎小学校では、習熟度別に3つのコースに分けて 学習を進めており、多くの児童が意欲的に取り組んで います。ただ、基本的な四則計算において精度や正確 さの差が見られる点が気がかりです。

学校でもできる限りの支援をいたしますが、ご家庭でもお子さんの様子を見ていただき、励ましてあげてください。宜しくお願いいたします。

連合体育大会について (6年担任)

今月11月25日(火)に七国山小学校校庭にて、 七国山小学校と合同で連合体育大会を行います。今年 度も町田GIONスタジアムが使用できず、種目も大 幅に変更して行います。

記録よりも「交流」に重きを置いて実施することで、 普段は関わることのない、七国山小学校の児童と自己 紹介をしたり、一緒にミニゲームをしたりする等、小 規模で行う良さを発揮できるよう、準備を進めていき ます。詳細は後日配布いたします。

特別活動について (特活主任)

6年生のリーダーシップのもと山崎小をよくするため、各委員会も活発に活動をしています。クラブは、4,5,6年生がやりたいことを話し合いながら、活動を進めています。たてわり活動は、今年度から、6年生が1年生の分を5年生が2年生の分の名札を作ってあげるところからスタートしました。一緒に遊びを通して、どんなルールにしたら、どういう準備をしたら下級生が楽しめるか、思いやれる子供たち育つように指導しています。それぞれの活動の様子は、職員室前の掲示板に貼っていくことになりましたので、ご覧ください。

学校教育アンケートのお願い (教務主任)

令和7年度の後半に入り、教育課程の反省を行う時期が 来ました。山崎小の今年度の教育活動について、ご意見 やご感想をお聞かせください。

項目は以下の通りです。

- 1 学力の向上及び体力向上
- 2 学校生活及び家庭生活全般
- 3 小中一貫(連携)の取り組み
- 4 いじめや体罰
- 5 開かれた学校づくり
- 6 校内環境

回答がお済みでない方は、11月7日(月)までに先日送信の一斉メールに添付されたフォームにてご回答ください。ご協力よろしくお願いいたします。